



C10SMB001	レインセンサー接続セット C10SMB040	C10SMB100 スマプロ用壁面セット C10SMB030 蛇口用凍結防止アダプターの C10SMB050 取付は別紙参照下さい
スマートプロ散水シリーズ スマプロBT		

この度は「スマプロBT」をご購入頂きありがとうございます。ご使用前に本書をよく読み、注意事項を守りご使用下さい。万一不具合、不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。

取扱説明書に記載の表示について

本書には安全に関する重大な内容を表記してあります。表示と意味は以下のようになっております。



警告事項を守らない場合には死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- ・本製品は自動散水制御専用の機器です。違う目的に使用したり、改造しないで下さい。
- ・電池切れによる停止や誤作動などの原因で、使用製品以外に深刻な損害の出る事があります。必ず日常点検を行い、電池切れや誤作動がないか確認して下さい。
- ・冬季は凍結により内部電磁弁が破損する恐れがあります。蛇口から取り外して電磁弁内の水抜きを行って下さい。



注意事項を守らない場合には、怪我をしたり、製品が損傷する場合があります。

- ・上水道もしくは、清水で使用して下さい。井戸水、雨水などは十分にろ過を行って下さい。ろ過が不十分の場合には機器の動作不良、不具合の原因になります。
- ・散水機器を使用しての薬剤散布は行わないで下さい。
- ・フィルター、本体の汚れは必要に応じて水で洗浄し、溶剤、薬品は使用しないで下さい。
- ・付属の専用簡易保護カバーは凍結を完全に防止する物ではありません。
- ・グローベン自動散水システムは散水機器に適した範囲の水圧でご使用下さい。水圧が基準範囲外の場合、散水が機能しなかったり、機器が破損する場合があります。水圧が高い場合は給水側で水圧調整を行うか、専用の減圧弁をご使用下さい。適切な水圧については下記をご参照下さい。
- ・グローベン自動散水システムは散水を補助するものです。使用中に植物等に被害が生じても、当社は責任を負いかねますので予めご了承頂く様お願い申し上げます。
- ・設置の際には以下の場所を避けて下さい。機器が誤作動する場合があります。
 - 高周波ノイズ・電界・磁界の強い場所
 - 振動や衝撃の発生する場所
 - 湿気や粉塵、腐食性ガス（アンモニア、亜硫酸等）のある場所
- ・コントローラーを取り外した後に、戻す際には必ず奥までネジ込んで下さい。緩いと正常に動かない上に、雨水など金属部分にあたりサビや故障の原因となります。

⚠️ 取り付け角度

設置する際に30度以上の傾き(全方向)のある状態で取り付けがあると故障の原因となる恐れがあります。



⚠️ 立水栓との接続部から水が漏れる場合

立水栓と本体の間から水が漏れる場合は、取り付け方法が正しく無い場合があります。<P.2:メタル蛇口アダプターについて>を参照。右記URLより動画も参考にして下さい。



⚠️ 遠隔操作タイプの注意点

Bluetoothを使用した遠隔操作機種では複数端末で操作すると不具合が起きる可能性があります。詳しくは右記URLより動画をご覧下さい。



凍結防止アダプター使用時の注意 ※気温5°C以下が想定される場合、水栓から取り外して下さい。 ※排水がコントローラーに当たらない様に取付して下さい。

使用水圧 ドリップチューブ、簡易ポイントタイプ:150~300kPa
※コントローラー本体の作動水圧は100Kpa~500kPaです。

製品保証について 本製品の製品保証については、巻末の保証規定をご参照下さい。

取付工事担当者様へ 説明書と巻末の製品保証書は、必要事項を記入の上、工事完了後は必ず管理者様、施主様(日常操作可能な方)にお渡し下さい。お手数をお掛けして申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。



本社

〒455-0025名古屋市港区本星崎町字南3998-31

TEL:052-829-0800 FAX:052-829-0801

Email info@globen.co.jp

ご使用の前に

冬季の使用について

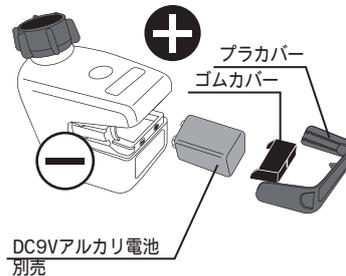


冬季は凍結による破損の恐れがあります。
使用を中止し、蛇口から取り外して下さい。

- ・まず蛇口を開けて、水を止めます
- ・手動操作をして、内部の水を抜き、オフにします
- ・上部は緑色ネジ部分を回して外し、下部はクイックメネジアダプターを回して取り外します。
- ・本体を振って残っている水を抜き、室内などで保管して下さい。
- ・復旧する場合は、電池残量を確認してから手順に従い取り付けして下さい。

電池の入れ方

別途：DC9Vアルカリ電池が必要



工具無しで電池交換出来ます、ブラカバー、ゴムカバーを本体から外して、DC9Vアルカリ電池：別売を入れます。電池は奥まで入れて下に押し、本体から飛び出ないようにします。ゴムカバーは防水用ですので、奥まで差し込みます。ゴムは気温が低いと固い場合があります。電池の向き：プラスマイナスに注意して下さい。本体の刻印に合わせて下さい。

梱包内容と取り付け

各部品は本体パッケージと別梱包です
蛇口用凍結防止アダプターの取り付け手順は、製品に同梱の説明書をご参照下さい

C10SMB001 : スマプロBT

立水栓への固定

- スマプロBT本体 1個入
- 16mmアダプター クイックメネジアダプター:20A C10PJ726 1個入
- 簡易保護カバー C10SBC109 1個入
- メタル蛇口アダプター C10SBK520 1個入
- パッキン C15PC020 1個入

- DC9Vアルカリ電池 別売
- 簡易保護カバー C10SBC109 1個入
- メタル蛇口アダプター C10SBK520 1個入
- パッキン C15PC020 1個入

別売 DC9Vアルカリ電池 チューブ、継手など

蛇口に簡易保護カバーを被せて蛇口の先端を見えるようにします。メタル蛇口アダプター、スマプロBT本体、クイックメネジアダプターの順に取り付けをします。簡易保護カバーを下げ、本体の緑色部分を隠します。

蛇口の先端がネジの場合
取り付けをする蛇口の先端がネジの場合、別売の平行プッシングを使って取り付けして下さい。

スマプロBTの各部品:接合部にはゴムパッキンが付いているので、シールテープは必要ありません。パッキンを接合部と密着させます。

C10SMB100 : スマプロ壁面用セット

散水栓への固定

(スマプロBT本体が別途必要です)

- 専用ホルダー 1個入
- 耐圧ホース C10SBK00H 約1.5m 1個入
- パッキン C15PC020 1個入

- ステンレスビス A50KU016N 4本入
- 両オスニップル 20x20:1個入 13x20:1個入

パッキンは両オスニップルと耐圧ホースの間に挟みます。両オスニップルは、どちらか一方だけを使用します。凍結防止アダプターを使用する際は、13x20を使用します。

専用ホルダーを壁面などに固定します(付属のステンレスビスが固定に合わない場合は別途ご用意下さい)ホルダーの穴に本体の出口側を通して、上を載せます、左右のハネで本体表面が削れる場合がありますが、問題ありません。耐圧ホースを別紙説明書に従い、取り付け、左図を参照に他の部品を接続します

メタル蛇口アダプターについて

- ① 蛇口アダプターの下部とビスを緩めます。
- ② 蛇口に取り付けてビスを3方向から均等に締めます。
- ③ アダプター下部を締めてパッキンを密着させます。

平行に取り付けて、最初は指で締めて最後にドライバーで締めて固定します

この部分を回します。最初は指で締めて、仕上げにレンチで締めて固定します

簡易保護カバーについて

保護カバーは合成繊維で出来ており、若干の保温効果があります。ただし、凍結を完全に防止する事は出来ませんので冬季はコントローラー本体を蛇口から取り外して下さい。

簡易減圧弁：オプション

水圧が高過ぎる場合は簡易減圧弁を左図の様に取り付けして下さい。

減圧弁側面から水が出る場合があります

規定以上の高水圧負荷で減圧機構が破損した場合や入り側に異物が噛んだまま接続がされている場合

チューブの取り付け

16mmアダプターのキャップを外して、チューブに通します、チューブを奥まで差して、キャップを締めながら戻します。

基本仕様			
設定方法	スマホへ専用アプリをダウンロード : デバイス端末が別途必要	アプリ課金	なし (アプリのインストール無料、追加課金もなしで、お使い頂けます)
電源	9Vアルカリ電池:別売	セキュリティ	○ パスワード認証可能
水圧	100~500kPa	遠隔操作	○ 約10m Bluetooth
回数	自動散水モード:1日8回まで 間欠散水モードに切替可能	散水栓接続	○ 追加オプション
散水時間	自動散水モード:1分~12時間 間欠散水モード:5秒~24時間	センサー	○ 使用不可 (デバイス端末で事前に休止設定が出来ます)
散水日	曜日指定、もしくは インターバル(指定間隔)設定	ミスト:間欠散水	○ 散水時間:5秒~24時間 間欠休止:30秒~31日

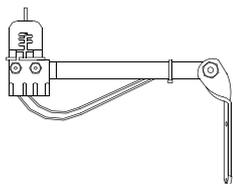
ご使用の前に レインセンサー接続セット

レインセンサーの取り付け 各部品は本体パッケージと別梱包です



レインセンサー 接続セット 取付手順

C10SMB040、C10SMB050をご購入の場合、ご参照下さい。
C10SMB001、C10SMB030に追加でセンサー取り付けは出来ません。
センサー接続専用コントローラーのみセンサー取り付けが可能です。



C10SW502:レインセンサー (レインセンサー接続セットに付属しています)

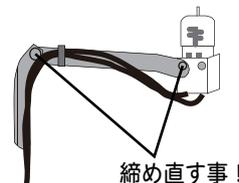
センサー本体に付いているブラケット金具で壁面などに固定します。
軒下などのセンサーに雨が当たらない場所は避けて下さい。
冬季で本体を取り外した時は、それぞれのギボシ端子を繋ぎ変えて
電極部分を保護して下さい。(詳細は下記参照)

センサー本体の設置

- 1: 折り畳まれるベース部分とアーム部分を直角にし、センサー本体も垂直になる様にして下さい。
- 2: ベース部分をビスで壁面や柱などに固定します。付属のビスが取付に適さない場合は、別途ご用意下さい。
- 3: 必要に応じて、センサーの制御ケーブルを最適な長さに切断します。



ベースとアーム間のネジとセンサー本体とアーム間のネジは出荷時には緩めてありますので、設置時に締め直して下さい。

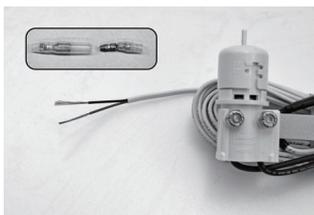


センサーとコントローラー本体の接続

接続に必要なギボシ端子は付属しています (専用コントローラーの梱包に付いています)



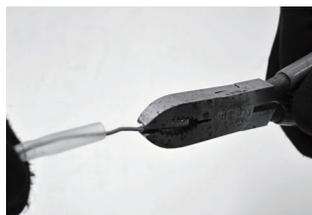
ギボシ端子：オスメスで一对



レインセンサーのケーブルにギボシ端子を取付けます。プラスマイナスの極性はありませんので、どの組み合わせで接続しても大丈夫です。



取り付け後のイメージ
ケーブルの端部がギボシ端子の透明なカバーで隠れるようにして下さい。



ケーブルの端部をプライヤーで圧着接続します。軽く引っ張っても抜けないようにして下さい。



専用コントローラー：ループ接続 (ギボシ端子が接続済の状態)
制御線がループして、センサーが正常に作動しているのと同じ状態 (晴天時の回路通電と同じ)



専用コントローラーのギボシ端子を外します。
ループ断裂して、センサーが機能中と同じ状態 (雨天時の回路遮断と同じ)



コントローラーのオス端子とセンサーのメス端子を奥まで差し込みます。



コントローラーのメス端子とセンサーのオス端子を奥まで差し込みます。



差し込んで完了です。ギボシ端子に防水テープなどを付けないようにして下さい。冬季に取り外した場合は専用コントローラーの端子をループ接続にします。

※ギボシ端子はテープ等で固定せずに露出でお使い下さい (短絡防止)

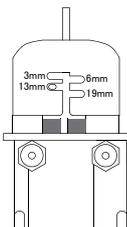
ご使用の前に レインセンサー接続セット



レインセンサー作動時は手動散水が出来ません。
センサーキャップを外すか、本体制御線をループ
接続して下さい。

レインセンサーの感知雨量調整

- ◆レインセンサーは自動散水を中止させる感知雨量を4段階で調節出来ます。
(3mm、6mm、13mm、19mm)



感知雨量の調節を行う場合には、センサーキャップを回転させ、希望する降雨量の位置に設定します。強くひねるとピンが壊れるのでご注意ください。
センサーが作動して、散水を中止した後の復旧時間は天候状況で変化します。
センサーキャップ下の換気孔のリングを回して、開き具合を調整すると乾燥までの復旧時間が調整出来ます。

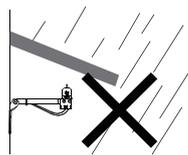


センサー設置場所についての注意事項

本製品は『土（水を撒く場所の土壌）』と『センサー（内蔵の験湿板コルク）』との水分に対する湿潤や、湿った状態からの乾燥具合が似ている事を利用して作動します。（詳細は下記参照下さい。）

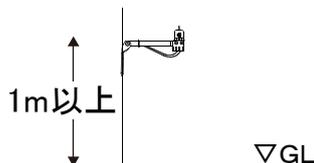
日当たりや風通しの良い場所では験湿板コルクが早く乾き、日陰で風通しが悪ければ験湿板コルクの乾きが遅くなり、散水の停止期間が長くなります。以下の場所は避けて設置して下さい。

軒下や物陰になる場所



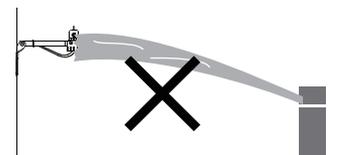
屋根や軒下で雨が当たらない場所【センサーが働きません】

子供が触れる低い場所



子供や動物が触れる高さの場所（低くなる場合はセンサーの作動を定期的にご確認下さい。）

雨以外の水が掛る場所



雨以外の水分（散水の水や家庭排水など）が掛る事が想定される場所

レインセンサーの仕組み

晴天の時

スイッチOFF=回路通電



験湿板コルク
内部拡大

乾燥した状態

雨が降ると…

スイッチON=回路遮断



験湿板コルク
内部拡大

コルクが湿って
膨張した状態

験湿板コルクについて

験湿板コルクは消耗品です。膨張と乾燥を繰り返す内にコルク自体が劣化してセンサーの機能が正常に作動なくなる場合があります。験湿板コルク内蔵のセンサーキャップのみの販売もしておりますので、取付工事業者や販売店などへお問い合わせ下さい。
(交換時期の目安は5年程度です。)
【商品コード：C10SW500】



操作説明



遠隔操作タイプ
の注意点

Bluetoothを使用した遠隔操作機種では複数端末で操作すると不具合が起きる可能性があります。詳しくは右記URLより動画をご覧ください。



注意

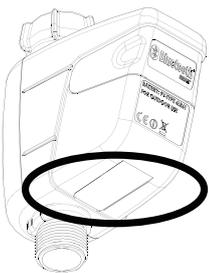
ios版とAndroid版では表示に差異があります
アプリの更新により変更する事があります

スマプロBTはBluetooth®通信対応の各機器で操作出来ますが、
本書ではスマホ（スマートフォン）で操作する場合を記載しています

散水プロ (専用アプリ) の準備



スマプロBTはBluetooth通信機能を搭載の
スマートフォンなどで設定、操作をします



専用アプリ『My SOLEM』を対応端末のアプリストアからダウンロード、インストールして下さい。(右記のQRコードを読み取るかストア内で検索して下さい。)アプリ起動前に操作する端末のBluetoothを有効にし、スマプロBT本体に電池を入れると自動検出します。(有効距離: 約10m) 本体底面のコード:codeが個体識別番号です。『SMBT-*****』末尾6桁は製品毎に異なります。
※データ通信費用はお客様負担となります。



iPhone、
iPadの方は
こちら→



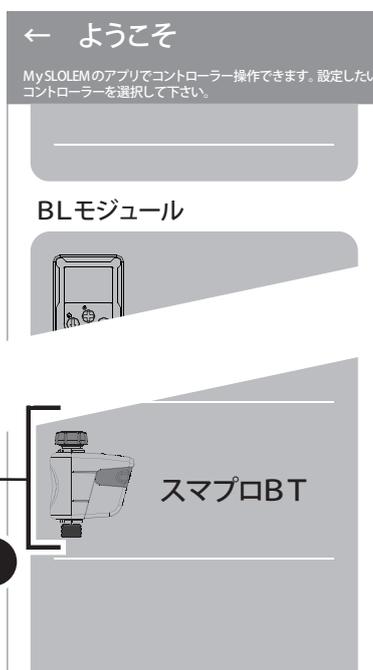
Android
対応機種は
こちら→



はじめに

スマプロBTはアカウント登録不要です

アカウント登録画面は、無視するか
コントローラーを選択して下さい



1 機器選択

mySOLEMは、様々な機種が
制御ができる統合アプリです。

選択画面を下にスクロールし、

「BLモジュール」

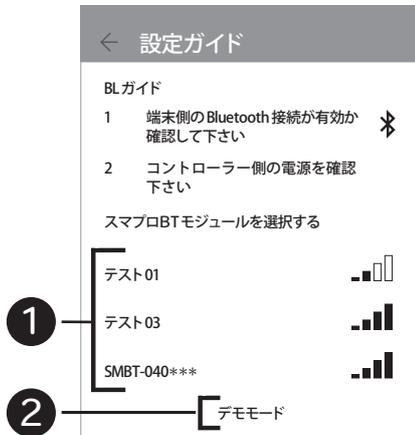
の項目内にある

「スマプロBT」

を選んで下さい。

設定ガイド

接続したいコントローラーをタップすると
ホーム画面に追加されます



① モジュール選択

設定可能なコントローラーを表示、シリアルコードか名前で表示されます
(初期状態はシリアルコード、名前の変更はP.7:個別設定を参照)
コントローラー名をタップすると設定画面に移行します
右側は電波状態です
操作したいコントローラーが表示されない時は
p.6:接続ガイドを参考にして下さい

② デモモード

設定操作のデモを行う事が出来ます
タップして散水モード、間欠散水:ミストの
一方を選択して下さい

ホーム画面

ホーム画面では、接続済の各コントローラーの
状態を確認できます



① ステータス

コントローラーの画像をタップすると設定画面に移行します
画像の下は各コントローラーの名称です
初期状態は10桁のシリアルコードを表示
名前の変更は、P.7:個別情報を参照

 **回線接続済** そのまま設定出来ます、タップして
操作を続けて下さい

 **回線切断中** 通信状態が悪く設定できません
P.6:接続ガイドを参考にして
復旧して下さい

 **セキュリティキー
設定済**

セキュリティキーが設定済です、
セキュリティキーを入力すると
設定操作を続ける事が出来ます
※ セキュリティキーは任意設定
P.7:個別情報参照

② + プラス

操作するコントローラーを追加します
タップすると設定ガイドの画面に変わります
※ ios版では右上にあります

 **ワンポイント**

ホーム画面のコントローラー表示を削除する
には、コントローラーの画像を長押しすると
削除選択がポップアップして削除が可能に
なります



接続ガイド

スマホとコントローラーが接続しない場合は以下の3点をご確認下さい

① コントローラー電源

スマプロBTの電源に問題がある場合があります
以下のポイントをご確認下さい

- ・コントローラーに電池が入っていますか？
- ・電池残量は充分にありますか？
- ・電池は±プラスマイナスが正しいですか？

② 通信距離

Bluetooth®の電波接続はスマートフォンとスマプロBTコントローラー本体がお互いに10m以内の範囲でしか検出されません

以下のポイントをご確認下さい

- ・お互いの距離が離れすぎていませんか？
- ・電波を遮断する物が間にありませんか？

③ Bluetooth® 設定

スマートフォンのBluetooth®に問題が考えられます
以下のポイントをご確認下さい

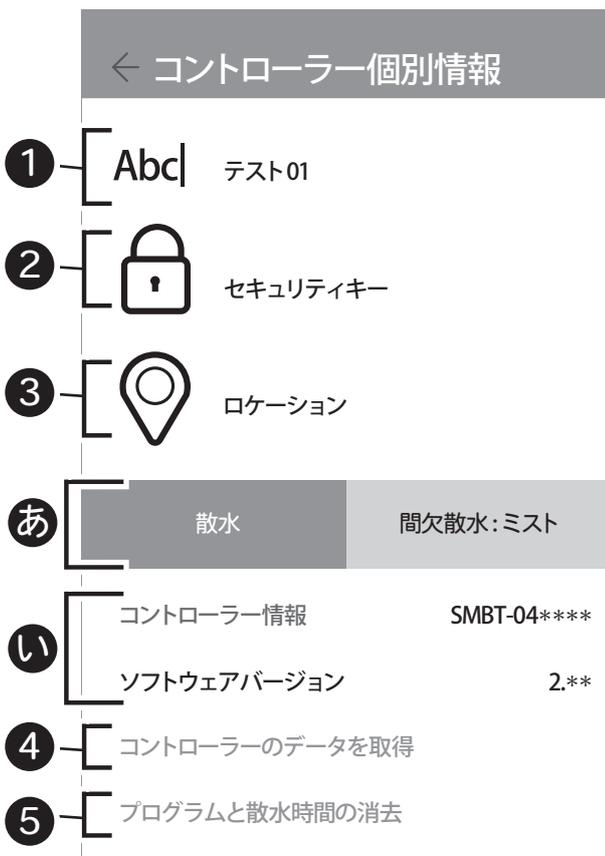
- ・Bluetooth®は有効になっていますか？



スマートフォンのBluetooth®については
携帯電話会社へお問合せ下さい

個別情報

散水モードの切替、コントローラーの名前やセキュリティキーの設定や初期化が出来ます



あ モード

現在実行中のモードから切り替えます
それぞれの設定データは初期化されます

い インフォメーション

コントローラー本体のシリアルコードとソフトウェアバージョンを表記しています

① 名前

名前変更できます、初期状態はシリアルコードを表示
最大全角5文字（半角のみなら15文字）入力可能

② セキュリティキー

セキュリティキー（暗証番号）を設定出来ます
設定しなくても使用可能、初期状態は未設定です
※半角数字のみ：7桁まで入力可能

③ ロケーション

スマホGPSと連動して地図情報を付与できます

④ データ取得

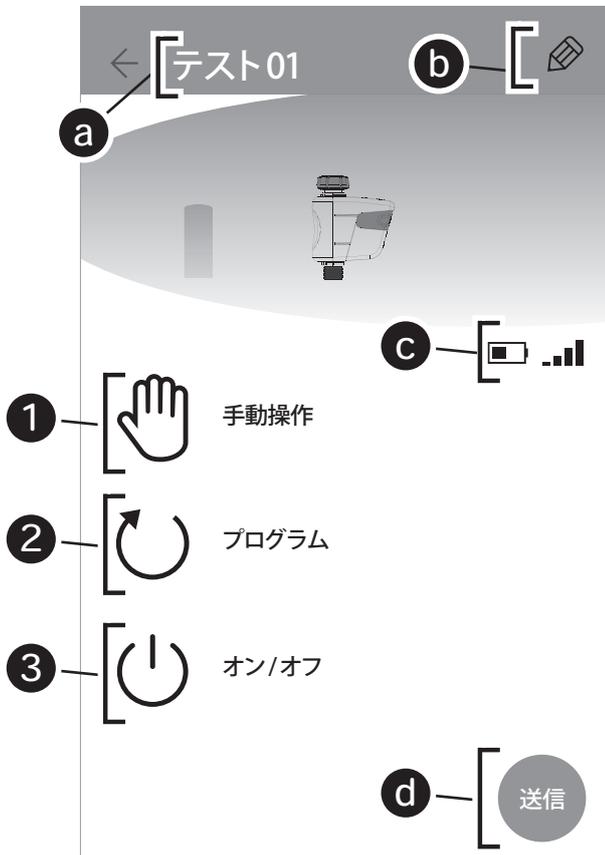
設置済コントローラーの設定を取得、確認できます

⑤ 初期化

コントローラー本体の設定時間を初期化します

自動散水①

自動散水の時間、手動、オフ:休止の操作や設定ができます



a 名前

操作するコントローラー名を表示します、未設定時はシリアルコードを表示

b 個別情報

名前やセキュリティの設定、初期化などをします
P.5:個別情報を参照

c ステータス

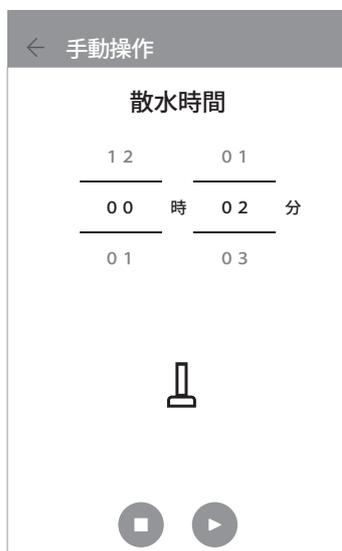
スマプロBT本体の電池残量と電波強度を表します

d 送信ボタン

タップして設定情報をスマプロBT本体へ送信します
送信しないと入力した設定が反映されません
設定変更していない場合は表示されません

① 手動操作

プログラム設定されている時間外に水を出す場合に使います
時間設定をしてからのスタートで、完了後は自動で止まります



手動散水 2分
(まだ水は出ていない状態)

時間を入力して、▶ を押すと水が出ます

◻ を押すと止まります

1分～12時間までの時間を設定出来ます

オフ状態では操作できません

 散水停止

 散水中
散水中は水の部分が点滅します

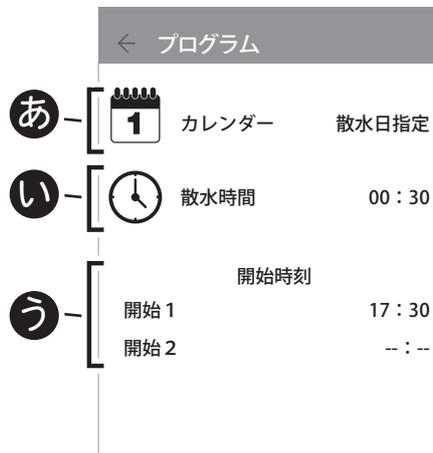
 手動散水不可
手動散水するにはオフ状態を解除してオンして下さい:P.7参照

自動散水②

自動散水の時間、手動、オフ:休止の操作や設定ができます

② プログラム

水をまく時間、曜日、開始時刻をそれぞれ設定します、設定後は必ず送信して下さい



散水日指定、散水時間:30分、
開始時刻17:30
1日1回のみ

あ カレンダー

5種類の中から選びます

- ・散水日指定 チェックを入れた日に散水します
- ・偶数日 カレンダーで偶数の日に散水します
- ・奇数日 カレンダーで奇数の日に散水します
- ・奇数-31日オフ 奇数日に散水しますが、月末31日は散水しません
- ・隔日設定:インターバル 3日おきなど間隔を決めて散水します

い 散水時間

- ・1分~12時間まで、1分単位で散水時間を設定出来ます

う 開始時刻

- ・1日最大8回まで、設定出来ます

③ オン/オフ

設定を残したまま散水を休止します、前日に雨が降る事が予測できる場合や冬季の休止に使用します

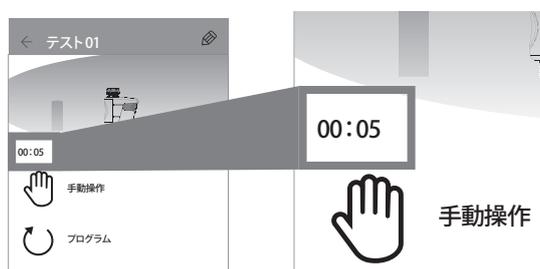
- ・オフ継続 オンにするまで休止を継続します
- ・オフ 1日~15日 1~15日間、任意で散水休止します



自動散水プログラムを設定した後は忘れずに
画面を戻してから、データ送信をして下さい
オン/オフ切替後も同様です

! 設定後は**送信**を忘れずに!

ワンポイント

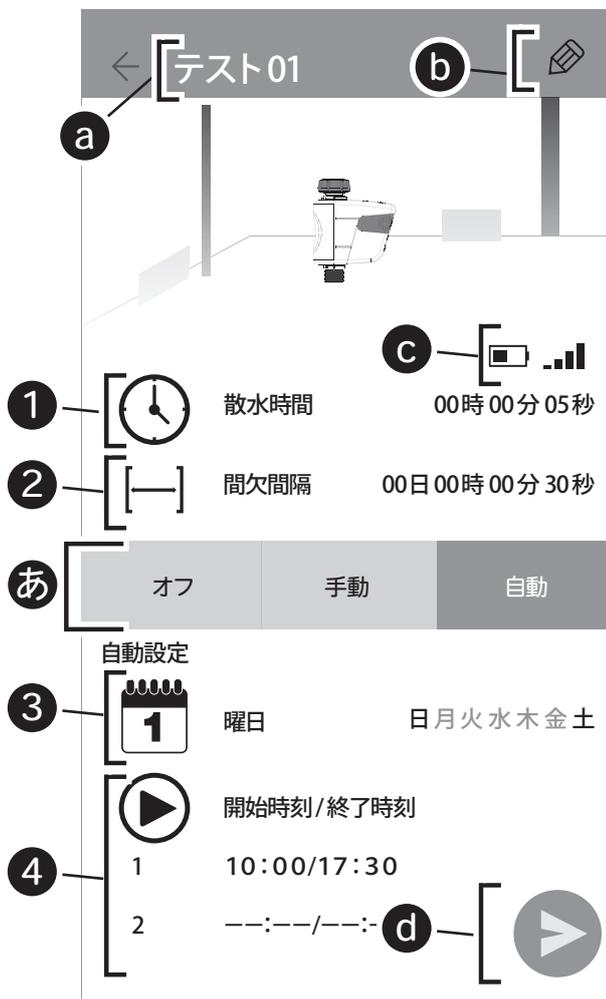


アプリとの通信が実行されると画面上に
小さくステータス表示をします

『同期完了』はデータ更新の成功を意味します
また、散水中は残り時間を表示します:左図参照

間欠散水：ミスト

間欠散水：ミストの時間、手動、オフの操作や設定ができます



- ・自動
- ・5秒散水後30秒停止
- ・土、日のみ実行
- ・10:00~17:00の間で実施
(未送信)

あ モード

現在実行中のモードを表示します
オフ/手動/自動をどれか押すと切り替わります

a 名前

操作するコントローラー名を表示します、未設定時は
シリアルコードを表示

b 個別情報

名前やセキュリティの設定、初期化などをします
P.5:個別情報をご覧ください

c ステータス

スマプロBT本体の電池残量と電波強度を表します

d 送信ボタン

タップして設定情報をスマプロBT本体へ送信します
送信しないと入力した設定が反映されません
設定変更していない場合は表示されません

- | | | |
|---|---|---|
| ① |  散水時間 | 5秒単位で、最大23時間59分55秒継続の設定可能 |
| ② |  間欠間隔 | 30秒単位で、最大30日23時間59分30秒の間隔設定可能 |
| ③ |  曜日 | チェックした曜日に散水を実行します |
| ④ |  開始時刻/終了時刻 | 4回まで設定可能、開始時刻を先の時間となるように設定しないと日付をまたいで散水を継続するのでご注意ください |

<保証規定>

1. 取扱説明書、本体ラベルなどに記載された正常な使用状態で故障した場合、保証期間中は修理または同等品の提供をさせていただきます。
2. 保証期間内であっても以下の場合は有料となります。
 - ①取扱説明書、本体ラベルなどに記載された安全上の注意事項に反したご使用による故障及び損傷。
 - ②火災、地震、水害、落雷、その他天災・地変・公害・異常電圧・電波障害による故障及び損傷。
 - ③不適切な移動、落下などによる故障及び損傷。
 - ④給水系部品及び電磁弁の凍結による故障及び損傷。
 - ⑤各種の設定・角度変更等の調節作業、消耗部品の代金、及び交換。
 - ⑥本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入が無い場合、または伝票番号等の記載事項が書き換えられた場合
 - ⑦本書の提示が無い場合
3. 無償修理をご希望の場合、製品に本書を必ず添えて、ご持参またはご返送してください。尚、その場合の交通費、送料、梱包費等はお客様のご負担となります。
4. 製品の故障またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責任を負わないものとします。
5. 保証期間経過後の修理・交換は有料にて承ります。
6. 本書は日本国内のみ有効です。
7. 本書に明示した保証条件のもとで無償修理をお約束するものです。
したがって、本書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
8. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

<メモ>

製品保証書

本書は、本書記載の内容でお買い上げ日から規定期間内で保証する事をお約束するものです。下記にお名前、ご住所、電話番号を必ずご記入の上、故障内容を記したメモ等をつけて、製品に同封してください。保証規定については裏面をご参照ください。

<保証期間>

1年間

お買い上げ日 年 月 日

伝票番号 No.

お客様

お名前

電話番号

ご住所 〒

販売店様

会社名/担当者様

電話番号

ご住所 〒

販売店
ご担当者様へ

本書に、お買い上げ日、販売店をご記入の上、お客様へ製品と共にお渡してください。万が一、伝票番号の記載漏れのあった場合は下記まで、ご連絡頂きます様お願い申し上げます。

お問合せ先

グローベン株式会社

電話番号 / 052-619-6788

所在地/〒455-0025

受付時間 / 平日 9:00 ~ 17:30

名古屋市港区本星崎町字南3998-31

※祝日、夏期休暇、年末年始を除く

個人情報の取り扱いについて

ご記載頂いたお客様の個人情報はお問合せ対応に必要な範囲で使用し、弊社規定に則り厳重に保管します。なお、個人を特定出来ない情報に関しては、サービス向上や製品開発などに利用させて頂く場合がございます。ご記載頂いた情報に誤りがある場合、弊社からご連絡できない場合があります。ご連絡頂いた個人情報は以下の場合を除き、第三者への開示、提供を致しません、お問合せ内容の修理、対応のために弊社関連会社や販売店様へ連絡する場合、機密保持契約をした外部業者に依頼する場合、法令などにもとづく場合。